



医療法人 起愛会 宇佐病院広報誌

ひたまり

2021.5.14 vol. **53**

TAKE FREE

春

病院理念

宇佐病院は自然を愛し、人を愛し、地域に根ざし、精神保健・医療・福祉に貢献します。

基本方針

- ・ 緑と大気に包まれた心にゆとりのある精神科病院。
- ・ 明るく、温かい、愛の心を持つ医療の提供に努めます。
- ・ 全人的医療、包括医療、地域医療を目指します。
- ・ 患者様の権利擁護に努め、社会復帰への継続的な支援の提供を目指します。



院内TOPIX



節分

これまでは、年男にあたる患者様に羽織袴姿で豆まきをしてもらうことが恒例となっていました。今年は鬼に扮したスタッフや鬼の的へ豆をまくなどして節分の気分を味わっていただきました。

コロナウイルス感染予防により、ご家族との面会を制限させていただく場合もある中、院内での季節感を味わえる行事の大切さを例年以上に感じています。



花見

今年は、桜の見ごろの時期に天候が悪いことが多かったのですが、合間を見て病棟の患者様とお花見をすることができました。当日は心地よい暖かさで、皆さん満開になった桜を嬉しそうに眺めておられました。



農園芸

当院では、作業療法の一環として農園芸を行っています。比較的田舎ということもあり、畑や野菜作りになじみがある患者様が多く、お互いにアドバイスをして楽しく取り組んでいます。写真は大根の収穫の様子ですが、芋を収穫したときは焼き芋にして食べるなど、収穫の喜びはひとしおです。



病院の精神保健福祉士が成年後見支援センター運営委員になってみて感じたこと

精神保健福祉士 清家英美里

成年後見制度の利用の促進に関する法律が平成28年4月15日に公布され、同年5月13日に施行された。閣議決定後、概ね5年の間に各市町村において（1）利用者がメリットを実感できる制度・運用の改善（2）権利擁護支援の地域連携ネットワークづくり（3）不正防止の徹底と利用しやすさとの調和について市町村計画を策定することとなっている。

宇佐市においては平成30年度より市民後見人養成講座を実施し、地域の権利擁護人材育成に取り組んできた。また、大分県下では臼杵市に次いで2番目に成年後見制度利用促進基本計画における中核機関となる宇佐市成年後見支援センターを設置し、行政・司法・福祉関係・高齢者関係・医療関係等各種専門職が運営委員となり運営している。センターにおいては成年後見制度に関する相談窓口としての機能だけでなく、支援者から成年後見制度の利用可否についての相談など、権利擁護支援等のケース検討も行い、支援者と専門職が意見交換する場としてネットワークの構築にもつながっている。

令和元年度には、宇佐市成年後見制度利用促進協議会設立に向けて作業部会を立ち上げ、令和2年度からは金融・高齢・障がいの三部会を開催し、年齢や障害に関係なく支援を必要としている方へ適切な見守りや支援が行え、市民が安心・安全な地域生活を営めるようネットワークを構築して行くことをめざし協議した。令和2年12月に関係機関との連携及び情報共有を推進し、成年後見制度の理解と利用及び権利擁護支援の促進を図る「宇佐市見守り支援ネットワーク協議会（宇佐市成年後見制度利用促進協議会）」の設立に至っている。

…と宇佐市の成年後見支援センター、宇佐市見守り支援ネットワーク協議会（宇佐市成年後見制度利用促進協議会）について長々と書いたが、つまりは身近にあるべき制度を周知し、より利用しやすくするために行政や専門職が協同し、新しい仕組み作りに取り組んでいる活動に参加したということである。成年後見制度分野においてはこういったネットワーク協議会は全国的にも先進的な取り組みだという。福祉分野との関りも多い病院のPSWという職業柄、関係機関とのネットワークの構築は日常的である。ただ、こういう分野においてはそう日常なことではないという。確かに本職において「銀行から成年後見申請するように言われました」という相談はあっても金融機関から「申請を勧めたい」といった相談や連絡はない。もちろん、こちらから金融機関に問い合わせこともなく、ネットワークもない。もともと違う分野として捉えていたこともあるのだろうが一人の支援を必要としている方に対してお互いが支えあうに至っていないという現状について改めて気づいた。こういった方やケースを把握し、共有することで、地域全体で支えていこうというのが今回のネットワーク構築の意義である。そして、今回のような形での協同作業は日常生活のあらゆる場面に関わる機関とのネットワーク構築ということもあり、日頃関わる機会の少ない司法分野や金融分野との意見交換は新鮮であり、貴重な体験でもあった。

今後、宇佐市見守り支援ネットワーク協議会が機能し、支えあうことができるよう地域の医療機関としての役割を担っていくことができればと思う。



入院患者様への面会について

現在、新型コロナウイルス感染症対策の為、県内や圏域も含めたフェーズに応じて、面会制限を実施させていただいております。

現状は短時間、単独での面会をお願いしておりますが、今後、感染が拡大した場合は、再び面会制限をする場合がございますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

尚、介護保険の認定調査や施設等への入所受け入れ面接など、治療上必要な場合は、ケース毎にできるだけ対応したいと考えておりますのでご相談下さい。

外来診療のご案内

2021年4月30日現在

診療科	時間帯	月	火	水	木	金	土	
精神科	午前	初診	西森辰 □内巴	西筑平辰 □波川巴	西森辰 □内巴	西辰 □巴	西筑波辰巴 森(第1金以外)	———— (一部再診のみ)
		再診	西森辰 □内巴	西筑平辰 □波川巴	西森辰 □内巴	西辰 □巴	西筑波辰巴 森(第1金以外)	
	午後	再診	西筑辰 □波巴	西筑平辰 □波川巴	西森辰 □内巴	辰 巴	西筑波辰巴 森(第1金以外)	
心療内科	午前	初診・再診	小 関	————	小 関	————	小 関	————
	午後	再診	小 関	————	小 関	————	小 関	————

■受付・診療時間

午前／受付 8:30～11:00 診療 9:00～12:00
午後／受付13:00～16:00 診療13:30～17:00

■休診日

木曜日午後・土曜日・日曜日・祝祭日
※心療内科の休診日は別

■毎月2回、大分大学医学部の寺尾教授による診察があります(週末定)。詳細につきましては、受付窓口または外来担当者・相談員にお尋ねください。

編集後記

コロナ禍が続き、各地でまん延防止措置や緊急事態宣言が再度発令されるなど、生活が制限される状況が増えており、当院でも面会制限を再び行わざるを得なくなっております。ワクチン接種や感染予防対策で、一日も早く日常が戻ることを願うばかりです。

患者様、一人ひとりに最適な医療・ケアを目指します。

医療法人 起愛会 宇佐病院

診療科目/精神科・心療内科・内科

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐1655
TEL 0978-37-0485(代) FAX 0978-37-0256
<http://www.usa-psy.com/>
E-mail:info@usa-psy.com

宇佐病院へのアクセス

- バスをご利用の方は「神宮前バス停」下車が便利です。
- 宇佐駅より神宮前バス停まで約10分、神宮前バス停より徒歩約5分

